

2008年1月10日

デジタル超音波探傷器の導入についての公表

社団法人 日本非破壊検査協会

当協会が実施している JIS Z 2305 に基づく認証制度に関する超音波探傷試験技術者の資格試験及び講習会に使用している超音波探傷器につきまして、市場の動向がアナログ探傷器からデジタル探傷器への移行に伴い鋭意デジタル化の検討を進めて参りました。

2006 年度 JSNDI 仕様のデジタル超音波探傷器について探傷器メーカーの選考を行い、発注先をオリンパス株式会社に決定し 2007 年 3 月納品されました。

そして、本年度第 2 回目の選考を行い、発注先をジーイー・インスペクション・テクノロジーズ・ジャパン株式会社と菱電湘南エレクトロニクス株式会社に決定致しました。

昨年度の導入についての公表でもお知らせしました通り、当協会が導入するデジタル超音波探傷器の機能及び操作方法については、受講者及び受験者に公平になるようメーカー独自の仕様ではなく、JSNDI 仕様としています。その機能及び操作方法につきましては、講習会及び資格試験へのデジタル超音波探傷器導入に先立ち、ホームページ及び機関誌にて公表する予定です。

講習会及び資格試験へのデジタル超音波探傷器の導入時期については現在のところ未定です。現在「超音波探傷試験実技テキスト」の改訂をはじめ、デジタル化に向けた準備を進めており、実施には今しばらくの期間が掛かる予定です。具体的な導入時期につきましては、決まり次第ホームページ及び機関誌にてご案内申し上げます。

以上